

取組事例

【所定外労働削減・年休取得促進・テレワーク・女性活躍】

企業名	株式会社サンクゼール
所在地	上水内郡飯綱町芋川1260番地
事業内容	ジャム・ワインその他食品製造販売
労働者数	738名（男性172名 女性566名）



代表取締役社長 久世良太氏と渡邊室長

●創業者が誠実に築いてきた従業員や地域との信頼関係をデジタル環境で受け継ぐ

1979年に先代（現会長）により創業後、2018年に現社長に交代後コロナ禍に入り、トップの方針でEC・DXの強化と社内のリモートワークの促進を実施。上場やグローバル展開などの事業拡大もあり、働き方を大きく変えてきた。

しかし創業からの経営理念は変わらず、社内で会長は「良三さん」、現社長は「良太さん」と呼ばれ、誰であっても役職名を使わず互いに「さん付け」で呼び合う、対

等な人間関係を尊重する企業文化がある。トップの発信力とボトムアップの意見により、スピード感のある質の高い社内コミュニケーションが来ている。

毎月1回「全体会」という機会を設け、社長が3時間かけ全社員に対して ZOOM を使ってオンラインで「社長講話」を行う。経営情報や方向性、課題など最新情報を現場の仕事にリンクさせて社長の言葉で説明し、納得して働けるようにしている。全社員から寄せられる感想は30ページ以上にも上るが、社長は毎回全てに目を通し、個々の要望に対してすぐに改善等の対応を行った上で、次の講話で回答する。トップと現場のダイレクトなコミュニケーションにより、会社との強い信頼関係が生まれ、失敗を恐れずに主体性をもってチャレンジ出来る。

部下からの360度評価を実施し、匿名化して本人にフィードバックを行い、人材育成とハラスメント防止に活用。また年1回の従業員満足度調査を実施し、定点観測をしている。



社長講話への社員の感想

●女性の力で成長してきた実体験と差別のない人事評価

地域で働ける環境を提供し、地元の女性がいきいきと活躍できる職場をつくる意識は創業から持っていた。妊娠・出産や子育てをしながら女性が安心して働くことは当然になっており、男性の育児休業も直近で2名の1年の育休取得者が出た。エンゲージメントや生産性の向上につながるため、これからも一人ひとりの人生を応援していく。顧客の8割が女性であり、従業員が商品のファンになってくれることが多く、店舗運営や商品開発において多様な個性は資源であり、女性の力でここまで事業が拡大できたと認識している。

女性の管理職を増やすため、性差別のない人事評価を行っており、売上などの定量的な評価より、経営理念の理解と実行などの定性的な評価を重視している。定量的な評価は時間単位で調整し、病気や家庭事情などで時間制約があっても、また性別や障害、国籍など多様な人材が活躍できるように、差別につながらない評価基準と環境整備に徹底して取り組んでいる。

●積極的なテレワークの活用で時間と場所を選ばない働き方を実現

原則として本人が働く場所を自由に決められるハイブリット勤務。コロナを機にテレワークできるように業務体制を大きく見直した。現在はテレワークを日常的に利用して



取材時の様子（半フリーアドレスの社内）

おり、従業員にも好評で、オンライン化で以前より効率的にコミュニケーションがとれるようになった。本社事務業務は出社する日の方が少ない社員も多数存在し、店舗でも店長のバックヤード業務は自宅で出来る。さらにテレワークの活用を進める方針で、将来的には海外も含めて、場所や時間にとらわれない働き方を目指している。労働時間は1分単位で自己申告し、ログ記録の確認や定期的なアンケートで、グレーゾーンの未払い残業を削減している。

特に配慮を必要とする従業員への制度（離職防止）

- ・育児 小学校就学前までの育児短時間勤務や所定外労働の制限
- ・介護、私傷病など 随時、家庭事情を考慮。テレワークで、転居や在宅勤務に幅広く対応可能。個人の事情に合わせて、働き方やキャリア形成を相談しやすい雰囲気づくり。
- ・女性管理職 次期部長候補についてメンターで育成

取組の主な成果

制度と実績		工夫されている点
平均残業時間	月 20 時間	テレワークと出社のハイブリット勤務 (厳密なシフト管理で店舗は月 10 時間)
年次有給休暇取得率	76%	年 1 回のリフレッシュ休暇制度 (有給休暇 5 日の連続取得) による取得勧奨
女性管理職比率	22%	定性評価の重視で育児短時間管理職も実現予定
新卒採用者の 3年以内の定着率	92%	総合職でも転勤必須ではなく希望を尊重 (13 名採用のうち 1 名離職)

今後の課題

現在も、研修・学び直しの機会や、副業・留職（一旦退職した後の復職）できる環境にあるが、今後さらに、一人ひとりに合った自己実現や貢献ができ、この会社に入社してよかったと思っただけのように、取り組みを前に進めていきたい。

訪問日	令和5年3月8日（水）		
面談者	株式会社サンクゼール 代表取締役社長 取締役管理本部長 経営サポート部長兼総務法務人事課長 総務法務人事課主任 総務法務人事課主任	久世 良太 氏 河原 誠一 氏 内山 貴史 氏 久保田 智香 氏 安川 千晶 氏	
訪問者	長野労働局 雇用環境・均等室長 指導係長 働き方・休み方改善コンサルタント	渡邊 宏子 野口 綾子 佐藤 文彦	

従業員や創業の地域との信頼関係を大切にしながらグローバル展開をめざし、豊かな自然の中のオフィスやテレワークの活用など、長野の働き方改革を体験させていただきました。



渡邊室長と安川主任、内山経営サポート部長、久保田主任